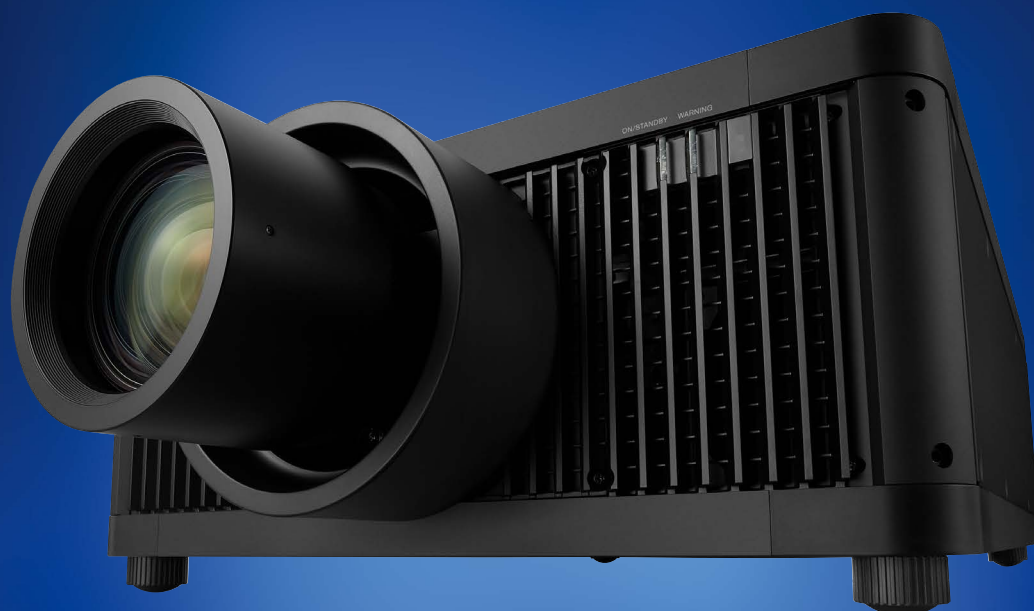


SONY

業務用 4K SXRD レーザー光源プロジェクター
VPL-GTZ380

10,000lmの高輝度を実現する
業界最小*業務用4K SXRDレーザー光源プロジェクター



SXRD

Z-Phosphor
LASER LIGHT SOURCE

X1
Ultimate
for projector



* : 2020年8月24日時点。ソニー調べ。

sony.jp/vpl/

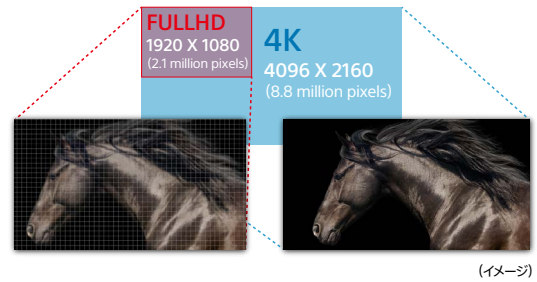
特長

ネイティブ 4K (4,096× 2,160ピクセル) の高解像度

ネイティブ4Kの液晶ディスプレイデバイス4K SXR^D* パネルを3枚搭載し、4Kの高解像映像をそのまま忠実に投写します。

フルHDや疑似4Kでは表現できないディテールを正確で高精細に描き出します。

* Silicon X-Tal (crystal) Reflective Displayの略。シリコン基盤上に平坦な反射膜を形成し、光の乱反射を抑えて締まりのある映像を再現します



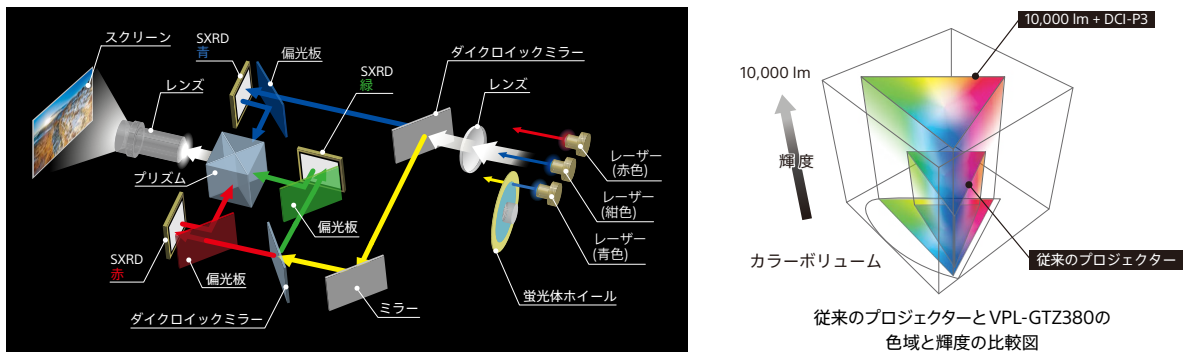
16,000 : 1 の高コントラストと10,000lmの高輝度

新開発の0.74インチ4K SXR^Dパネルを搭載した光学エンジンにより、16,000:1の高コントラストで深みのある黒と明るく繊細な映像を映し出します。また、パネルに新たな液晶素材を採用することでパネルの耐光性を向上させ、10,000lmの高輝度も実現しています。視聴環境の明暗にかかわらず細やかな映像表現ができることから、より多様な用途で利用いただけます。



DCI-P3 やHDRに対応した広色域・高画質

蛍光体に投射する青色レーザーダイオードに加え、深みのある青を表現するための紺色ダイオードと、深みのある赤を表現するための赤色ダイオードを光源に組み込むことで、輝度を低下させることなくDCI-P3の色域をすべてカバーします。



リアルタイム画像処理エンジンでさらに高画質を実現

ソニーのテレビ、ブラビア®のハイエンドモデルに搭載されている高画質プロセッサ「X1™ Ultimate」をプロジェクター用に最適化した「X1 Ultimate for projector (エクスワン アルティメット フォー プロジェクター)」により、リアルタイム信号処理の速度が上がり画質が向上しています。この「X1 Ultimate for projector」には、プロジェクター向けの新機能として、ダイナミックレンジを高めるダイナミックHDRエンハンサーや、より深みのある黒を実現するデジタルコントラストオプティマイザーも搭載しています。さらに、HDR 10*¹およびHLG*²を含むHDRにも対応し、より自然な色再現が可能です。

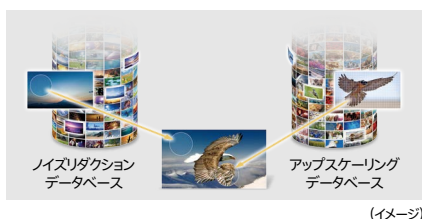
*1 全米民生技術協会によって制定されたメディアプロファイル

*2 Hybrid Log-Gammaの略。NHKと英国BBCが開発し、ITU-R BT.2100で規定されたHDR方式の1つ



X1 Ultimate for projector

■デュアルデータベース分析



超解像処理用のデータベースに加え、ノイズ低減のデータベースを持つことで、高精細でノイズの少ない映像を実現します。

■オブジェクト型超解像



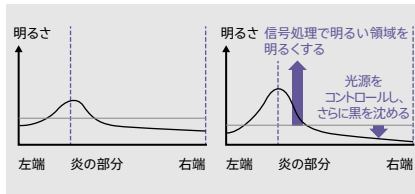
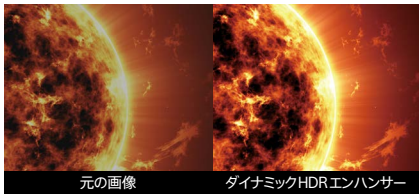
被写体ごとに最適な超解像処理を行い、現実に近い質感を再現します。

■HDRリマスター



映像の中で、それぞれの被写体に応じてコントラストを調整することで、より深い奥行きと質感を再現します。

■ダイナミックHDRエンハンサー



フレームごとにダイナミックレンジを調整し、シーン内の明部は明るく、暗部は黒をより沈みこませることで、コントラスト表現を向上します。

■デジタルコントラスト最適化

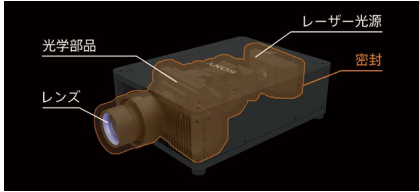


暗部シーンを分析しコントラストを最適化することで、より深みのある黒を実現します。

スタック運用による大画面投影

上下にスタック可能な筐体設計となっているため、複数台を連結してドーム型の天井や大型スクリーンなどへ投影することも容易です。

■密閉型光学系とフィルターレス設計



すべての光学部品は密封されています。

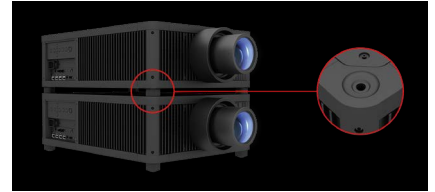
■完全チルトフリー



どの方向に、どの角度でも自由な設置が可能。

- ・時計周り/反時計周り
- ・垂直方向/水平方向
- ・前方向/後方向

■ダブルスタック



VPL-GTZ380は、4コーナーマウント設計となっており、既製のブラケット等を使用して取り付けることができます。4コーナーマウントにより、ダブルスタックも簡単です。

※対応の可否について各メーカーへお問い合わせください

4K 120p・赤外 (IR) 光投射対応

低遅延の4K 120p 信号入力に対応しています。また、暗視ゴーグルを使用した夜間レスキュー訓練などの用途を想定し、赤外 (IR) 光の投射にも対応しています。大画面での仮想トレーニングなどに利用できます。



大画面での仮想トレーニングのイメージ

コンパクトで静音設計

新開発の高耐光性小型0.74インチ4K SXRDPANELの採用に加え、特許を取得したソニー独自の新しい冷却機構を搭載したことで、ネイティブ4K且つ10,000lmレーザープロジェクターとしては、業界最小*の筐体サイズで51kgと軽量です。パネルの液冷機構や蛍光体ホイールの回転を利用して効率的に熱排出を行うことができると同時に、効率的なエアフローを導入して、39dBの静音設計も実現しています。

*2020年8月24日時点。ソニー調べ

活用シーン



ホール・講堂

美術館・博物館

ショールーム

プラネタリウム

オプションレンズ・天吊り金具

	VPLL-Z8008 ^{*1}	VPLL-Z8014 ^{*1}
レンズ		
投写比	約0.80-1.02	約1.4-2.73
F値	2.9	2.9(ワイド端) - 3.2(テレ端)
スクリーンサイズ	60-1200 インチ	60-600 インチ
ズーム	電動	
フォーカス	電動	
V(垂直方向)シフト	± 50%	± 80%
H(水平方向)シフト	± 18%	± 31%
アイリス	なし	
外形寸法(幅×高さ×奥行)	約141 x 170 x 306 mm	約141 x 170 x 297 mm
質量	約4.1 kg	約3.8 kg

単位:mm	
レンズ	L(レンズセンターと本体前面との距離)
VPLL-Z8008	ワイド端 184 / テレ端 175 ^{*2}
VPLL-Z8014	173
天吊り金具	
KKY-Z200	スライド/角度調整機能付き天吊り金具 (株式会社キクチ科学研究所製)

*1 「ズーム」「フォーカス」は電動。アイリスなし
*2 ワイド端とテレ端で測定箇所が異なります。ワイド端では、ガラス部分の正面から測定されます。テレ端では、ガラス周囲の部分から測定されます

主な仕様

光学系	
投写方式	SXRD、3 原色液晶シャッター投写方式
パネル素子	0.74 型 SXRD パネル 約2,654万画素 (水平4,096×垂直2,160×3)
投写レンズ*1	フォーカス…電動、ズーム…電動
	シフト…VPLL-Z8008(短焦点レンズ)電動 上下:± 50%、左右:± 18%
	VPLL-Z8014(標準レンズ)電動 上下:± 80%、左右:± 31%
	投写比率…VPLL-Z8008(短焦点レンズ)0.80:1~1.02:1 VPLL-Z8014(標準レンズ)1.4:1~2.73:1
光源	レーザーダイオード(青色・紺色・赤色)
光源寿命	20,000 時間*2
有効光束(光出力)*3	10,000ルーメン
コントラスト比	ネイティブ:16,000:1*4
入出力	
入出力端子	
HDMI	2(HDCP 2.3)、Digital(RGB/Y Pb/Cb Pr/Cr)
Display Port	2(Ver. 1.4, HDCP 2.3)、Digital(RGB)
TRIGGER	2 ミニジャック DC12V Max.100mA
REMOTE	1 RS-232C、D-sub 9ピン(凸)
LAN	1 RJ45、10BASE-T/100BASE-TX
IR IN / OUT	各1 ミニジャック
3D SYNC OUT	1 3ピン mini-DIN (VESA 3D)
USB	1(Type A) DC5V Max.500mA

*1 レンズは別売です

*2 光源寿命は、輝度が半減するまでの時間の目安として示しています。あくまで目安であり使用環境や使用状況により異なる場合があります

*3 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書2に基づいています

*4 数値は目安であり、プロジェクターの設定条件や使用環境により異なる場合があります

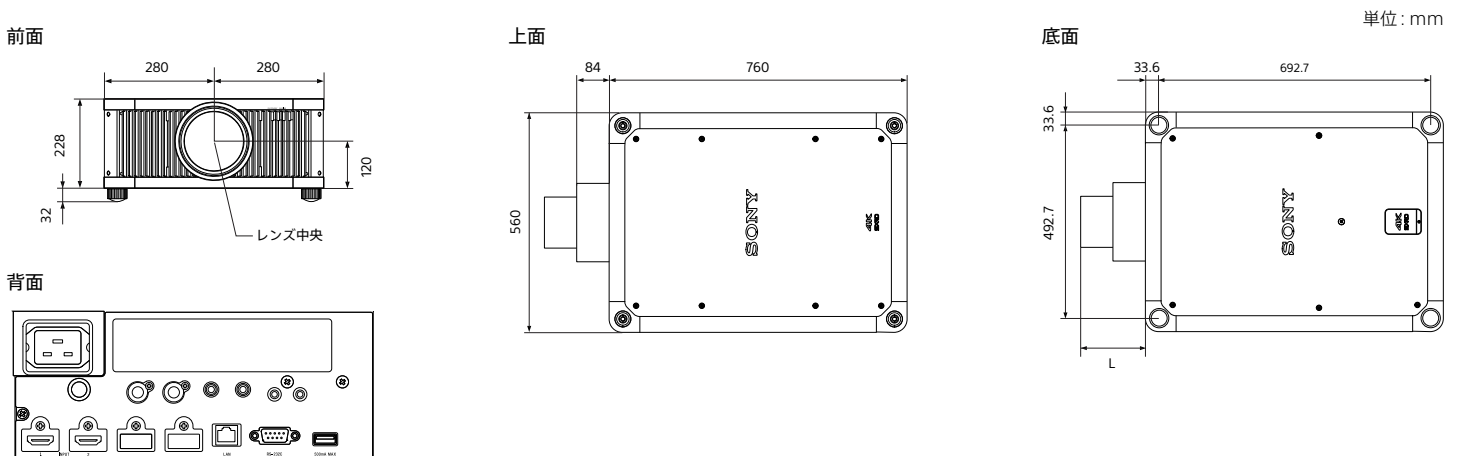
*5 明るさは暗くなります(最大光量が約1/3に低下します)

*6 AC100V to 120V用電源コードは付属しません

※「対応デジタル信号」は、ソニーのウェブサイトをご覧ください <https://www.sony.jp/vpl/products/VPL-GTZ380/reference.html>

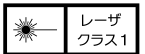
主な機能	
4K/120p 対応	オプション「LSM-120P1」使用時
4K/3D 対応	30p…標準、60p…オプション「LSM-120P1」使用時
スミア低減(黒画挿入)	3モード(25%/41%/50%)
チルトアングル	垂直方向…フリー、水平方向…フリー
ノイズ	33~39dB*4
一般	
電源	AC200V to 240V、50/60Hz AC100V to 120V、50/60Hz*5
消費電力	AC200V to 240V…1,800W(待機電力(スタンバイモード)0.3W 「リモートスタート」を「切」に設定時)
	AC100V to 120V…1,200W(待機電力(スタンバイモード)0.3W 「リモートスタート」を「切」に設定時)
発熱量	6138BTU/h
動作温度	5~40℃
動作湿度	20~80%(結露なきこと)
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	約560×228×760mm(突起部を除く)
質量	本体:約51kg、VPLL-Z8014:約3.8kg、VPLL-Z8008:約4.1kg
付属品	
リモートコンマnder(RM-PJ29)(1)、単3乾電池(2)、電源コード(AC200V to 240V用)(1)*6、 プラグホルダー(1)、安全のために(1)、保証書(1)	

外形寸法図



安全に関する注意	<p>本製品はIEC 62471-5:2015に基づくリスクグループ3(RG3)に分類される製品です。設置時には安全上の措置を行い、ご使用時にも安全を確保した運用をすることがあります。ご購入に際しましては、「VPL-GTZ380 ソニー認定制度トレーニングプログラム」を履修していただきますようお願いいたします。 「VPL-GTZ380 ソニー認定制度 トレーニングプログラム」https://www.sony.jp/vpl/rg3_safetyguideline/index.html 商品を安全に使うため、設置および使用前に必ず「オンラインヘルプガイド(取扱説明書)」および「安全のために」をよくお読みください。</p>
-----------------	---

プロジェクターを安全にご使用いただくために ●本製品は、クラス1レーザー製品です。ビームをのぞき込まないようご注意ください。投影中にプロジェクターのレンズをのぞくと、強い光が目目に悪影響を与えることがあります ●本製品は、IEC 62471-5:2015によりリスクグループ3(RG3)です。本製品の設置作業、操作、保守作業は、ソニーから認定を受けた者のみが可能です ●裏蓋をはずしたり、セット内部の改造をしないでください ●排気口、吸気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。ふさがないでください ●天吊り設置時は、ワイヤーを取り付ける等の落下防止対策を行うことを推奨致します ●プロジェクター使用上の注意 ●ほこりの多い場所での使用は避けてください。また、たばこの煙などによる空気の汚れが、プロジェクターに悪影響を与えることがあります。たばこの煙などが、直接プロジェクターに入らないようご注意ください ●冷却ファンについて: プロジェクター内部には、温度上昇を防ぐために冷却ファンが取り付けられています。プロジェクターの電源が入っていると多少音を生じますが故障ではありません ●圧縮表示による対応について: パネル解像度と異なる入力信号では、入力信号そのままの解像度での表示はされません。圧縮表示の場合、文字や野線の太さが不均一になる場合があります ●カタログ上の注意 ●仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります ●カタログと実際の商品の色とは印刷の関係で、多少異なる場合もあります ●画像はハメコミ合成です ●本カタログに掲載の価格には、配送設置・工事・接続調整などの費用は含まれていません ●商標について ●「ソニー」および「SONY」、ならびにソニーの商品名、サービス名およびロゴマークは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です ●VESAはVideo Electronics Standards Associationの登録商標です ●HDMI、**HDMI**およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です ●その他の商品名、サービス名、会社名またはロゴマークは、各社の商標、登録商標もしくは称号です。なお、本文中では™、®は明記していません



法人のお客様向け
ソニー ウェブサイト sony.jp/pro/

ソニーマーケティング株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

購入に関するお問い合わせ

業務用商品購入相談窓口

フリーダイヤル ☎ 0120-580-730

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日、および弊社休業日は除く)

製品に関するお問い合わせ(使い方、故障診断など)

フリーダイヤル ☎ 0120-788-333 携帯電話・PHS・一部のIP電話からは 050-3754-9550

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日、および弊社休業日は除く)

YG/AXY-G1 Printed in Japan. (84951050)

2022.6
カタログ記載内容2022年6月現在
本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用